



〒975-0031
福島県南相馬市原町区錦町一丁目 30 番地
TEL:(0244)26-1315
FAX(0244)26-1318
E-mail:sousou.kyouiku@pref.fukushima.lg.jp

○ 南相馬市公民館訪問 (小高生涯学習センター)



南相馬市公民館訪問の概要

日時 令和6年7月10(水) 10:00~11:40
場所 小高区生涯学習センター
参加者 ・南相馬市…7名 相双教育事務所…2名 計9名



小高生涯学習センターの令和6年度の計画

○主な事業

- ・報徳精神がいきづくまちづくり事業 (「うきふね学級」) ・地域学校協働活動事業 (「放課後子ども教室」) ・子ども探検隊事業 (「親と子の絆づくり体験事業」「親子による自然科学体験」) ・学習活動団体育成支援事業 (「そば打ち」「ダンス」) ・生涯学習講座事業 (「女性学級」「うきふね学級」「バラエティ講座」「一閑張り講座」「健康いきいき講座」) 等、多岐にわたり精力的に講座を運営しています。

⇒ 地域の伝統文化を伝えるための講座等は地元の小・中学校とのつながりを持てれば、さらに有意義で地域貢献、地域愛の醸成にも役立つと思います。

協議

○生涯学習講座における新規参加者の発掘に係る手立て

☆相双教育事務所から

- 人生100年時代と言われているが、人口減少、少子化、高齢化といった様々な課題がある。そのような中で、コミュニティの崩壊は、住民にとって深刻な問題を投げかけてくるだろう。
- コミュニティを維持し、活用していくために必要なのが社会教育であり、生涯学習センター (公民館) である。
- 生涯学習センター (公民館) で行われている講座は、地域の課題について討論するような中身ではなくとも、地域社会に大きく貢献している。(幸福度UP、孤立化防止、体力の向上など) ⇒行政の負担軽減にもなっている。



↓ 新規参加者の発掘のためには ↓

まずは、公民館に来て、講座に参加してもらわなくてはならない!

※ 郡山市中央公民館で行っているような、新規の方へ向けての「公民館へようこそ～公民館の人気講座を体験～」のような講座は、新規参加者の発掘につながると思います。

☆参加者の皆さんから

- ・ 若い人を公民館に呼び込まなくてはならないとよく言われるが、公民館職員はどれだけ、若い人のニーズを聞いたり、語り合ったりしているのだろうか。若者が来るのを待つのではなく、こちらから迫っていくことも大切だろう。
- ・ 親子の講座というものは人集めには効果的である。親子の講座だと、夫婦とお子さんといった単位で参加してくれることも多く、広がりを狙える。
- ・ SNSや動画配信といった手法も取り扱う内容によっては、広く事業を知ってもらうためのツールになっている。
- ・ 生涯学習センター (公民館) の事業というと、様々な講座で同じような住民の参加が多い。既成の集団に新規の方が参加するというのは少し高いハードルが存在している。新規の方だけを対象とした「ようこそ生涯学習センターへ」のような講座を行って、新規の方に生涯学習センター (公民館) の楽しさを伝えていく方法もある。
- ・ 金融や投資など、未来に係る内容も若者にアピールできるのではないかな。

